

女沼川&向堀川の 河川改修事業について

県の取り組み

Interview

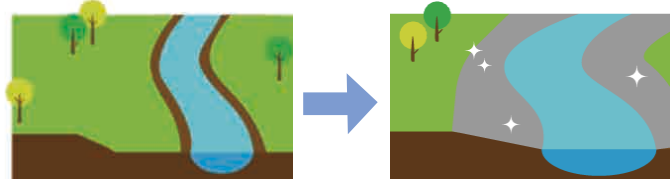
私たちは、利根川などの大河川に合流する管内12の「中小河川」を管理しており、河川改修や除草・樹木の伐採などを行っています。

市内を流れる河川は、利根川に直接合流する「向堀川、女沼川、宮戸川」、坂東市方面に流れる「西仁連川、飯沼川、東仁連川」が管理対象です。その中でも「向堀川、女沼川」は、市街地に降った雨水等が流れ込む河川として重要な位置付けのため、改修を進めています。



茨城県環境工事事務所
所長 真中剛さん

川幅の拡幅工事イメージ図



川幅を広げ、雨水等の流れる量を増やします

両河川とも、利根川との合流部分から上流に向かって工事を行い、向堀川は令和4年度に緑橋(緑町)までの川幅の拡幅工事が完了。女沼川も現在、日下部橋(前林)まで拡幅工事が完了しています。今後も、地域の皆さまのご理解とご協力をいただきながら、残り区間の工事を進めていきます。



利根川上流河川事務所 の取り組み

国の取り組み

利根川上流河川事務所は、群馬県伊勢崎市から茨城県取手市までの利根川本川と渡良瀬川などの支川を合わせた143.9キロメートルの区間を管理・整備しています。



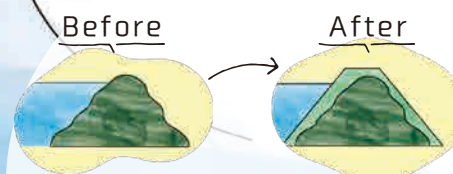
排水ポンプ車



排水ポンプ車や照明車などの災害対策用車両も配備しており、災害時の対応と速やかな復旧に備えています。



利根川の管理区間38カ所にはカメラが設置されており、河川の状況がリアルタイムで確認できます。現地に行かずに河川の増水状況を把握できます。



利根川左岸の中田新田地先では、洪水から地域を守るため、堤防のかさ上げと拡幅工事をしています。



Interview



利根川上流河川事務所
事務所長 飯野光則さん

私たちは河川流域で生活する人の安全を守るため、堤防整備や渡良瀬遊水地の管理等を行っています。

現在、中田新田地先で堤防のかさ上げや断面の拡幅工事を進めており、計画どおりの進捗状況です。しかし最近、気候変動の影響で想定を超える降水量となっており、減災のためには皆さんの協力が欠かせません。自分たちが住んでいる地域にどのような危険があるのかを再確認し、避難経路の確認や備蓄を行うなど、日頃から水害に備えることが大切です。

渡良瀬遊水地は治水の役割があるほか、国際的に重要な湿地でもあります。また貴重な動植物が生息しているため、環境の保全が大切です。例年行っている渡良瀬遊水地クリーン作戦では、古河市からの参加者が1番多く、今年は1350人。遊水地に対する関心の高さを肌で感じました。これからも地域の皆さまの期待を念頭に置き、しっかりと管理をしていきたいと思っています。